

# 学校だより

No.3

長崎市立大浦中学校  
文責 校長 岩下 俊明

## 2学期が始まりました。



9月2日(月)、始業式が行われ、2学期が始まりました。授業が始まるのは、先週からの予定でしたが、強力な台風が接近したことにより、授業が中止になりましたので、9月2日のスタートになりました。台風の影響をあまり受けずに生徒が登校することができて良かったです。

始業式で子どもたちに話した内容の一部を紹介します。

今年の夏休みは、パリ オリンピックが開催されました。みなさんも興味がある競技をテレビで視聴したのではないかと思います。やっぱり世界でトップクラスの選手のパフォーマンスはすごいと思いました。また、自分の夢を叶えるために、どんな努力を行ってきたのか、周りの人たちからどのような指導、影響を受けてきたのか、インタビューの会話を聞いたときは、学ぶべきことが多いと感じました。皆さんはどんなことを今回のオリンピックから学びましたか。皆さんが今後、自分の夢を叶えるために参考になることがたくさんあったのではないかと思います。現在、パラリンピックも開催されています。テレビを視聴して、選手の皆さんの姿から何かを感じ、学んでもらえればと思います。

今日は、2学期初めの日なので、皆さんに2学期に頑張ってもらいたいことについて話します。

1学期は合言葉「わたしたちはつながる」のもと、様々な場面で、多くの人とつながりを持つことができたのではないかと思います。このつながりを大事にして、2学期はさまざまな取り組みを行ってほしいものです。

そこで2学期の合言葉を「わたしたちは伸びる」と設定します。多くの人とつながる活動は2学期も継続して、大事にしてもらいたいと思います。

生徒会の皆さんががんばろうとしている、あいさつの取組については「人と人とがつながる」第一歩になるので、さらに頑張っていきましょう。そして、つながりを深めるために、また、自分の考えを深めていくために、授業やそれ以外のさまざまな活動の中で、対話を行っていきましょう。

そのことが、夢元の力につながっていきます。

これからの社会は国際社会になります。その未来の社会で活躍する皆さんにとって、対話を通して自分の考えを発言し、お互いを理解しながら、協力して取り組むことはとても重要です。これからはAIの進歩により、言葉の壁がなくなってくることが予想されます。すぐれた翻訳機が開発され、みなさんの言葉が瞬時に、さまざまな言語に翻訳され、全世界に、一斉に配信されることが考えられます。そのような社会で活躍できる力を身につけていきましょう。

1学期に培った人と人とのつながりやこれまで学んだことを基にして、2学期はおおきに皆さんの力を発揮してもらえればと思います。みなさんの「伸びる」姿を楽しみにしています。

### 2学期

わたしたちは  
伸びる

長崎市立大浦中学校

## 主体的に活動する生徒会



始業式の後、2学期最初の生徒集会が開催されました。主体的に活動する生徒会の動きが見られ、2学期、これまでと一味違う姿を頼もしく思えました。2学期のスタートなので、最初から自分たちの生活を振り返り、ルールをきちんと守る行動をしていこうと考えて、始業式のあとに設定したとのことでした。

また、自分たちの生活をよりよくしていくために目安箱の活用についても紹介がありました。例として、スリッパをそろえることについての提案が示されましたが、みんなで学校をよりよくしていく方策が考えられ、実行に移されることを期待しています。その行動は自ら課題を見出し、解決に向けて協力して方策を考える夢元の力につながっていくはずで、2学期が楽しみになりました。

